

市民の皆さんとのふれあいを大切にして
「豊かな水と緑、光あふれる田園文化のまち」を目指します

福村三男市長 所信表明



市民や職員の出迎えを受けながら初登壇する福村三男市長

限りある財源を 市民全体の幸福のため

4月12日（日）執行の菊池市長選挙で再選され、二期目の就任となりました。
合併からこれまでの4年間の取り組みで、菊池市のまちづくりは着実に前進してきたと考えています。

一期目に引き続き、福祉・教育の充実に取り組むとともに、地域の特性や資源を活かした均衡ある発展と躍進する菊池市を目指し、「菊池は住みやすい」と言われるようなまちづくりを努めていこうと考えています。

ひたむきに 菊池市の「着実な前進」

①子育て支援・高齢者支援の充実を図っていきます。

多様化する保育ニーズに的確に対応し、不安を抱える親に対する相談、支援体制を充実し、次代を担う子どもたちが心身共に健やかに育つ環境の充実に努めていきます。

高齢者支援については、高齢化社会を迎え、高齢者の皆さんが安心して、生き甲斐を持って暮らせるよう、健康増進や介護予防に向けた検診や健康体操、保健事業などの充実に努めていきます。

②教育の振興に努め、人材の育成を図っていきます

地域の教育力を活用し、幼保・小・中・高の連携を密にして、学力のレベル向上に努めていきます。

また、子どもたちにとって、より良い教育環境の整備・充実については、耐震診断をはじめ、小・中学校の補強工事に努めていきます。

生涯学習については、「まちづくりは、人づくりから」を基本に、市民の多種多様な学習意欲に応えるため、自主的な生涯学習の推進を図るとともに、生涯学習関係団体の育成と活動の支援に努めていきます。

③菊池の資源を有効活用し、観光の振興を図っていきます

観光協会や観光ボランティアと連携して観光資源の掘り起こしを行うほか、定着してきた観光イベントをより魅力あるものにし、多くの観光客の誘客に努めていきます。

また、国内外観光客への情報発信の強化やサイン計画などにより、本市の観光名所の情報発信を積極的に行っていきます。

④農林商工業の振興に努め、地域の活性化を図っていきます。
農業については、農業従事者の高齢化や担い手不足など、農

業を取り巻く環境は非常に厳しい状況です。

農業の持続的な発展のためには農地の保全、担い手の確保が重要です。農業に関する各種制度を最大限活用しながら、生産性の高い農業を促進し、消費者ニーズに対応した農産品ブランド化と販路の拡大に努めていきます。

⑤企業の誘致に努め、雇用の場の確保を図っていきます

熊本県大阪事務所に職員を派遣し、県と連携し、企業訪問を行うなど、既存の工業団地への企業誘致に積極的に取り組み、雇用の場の確保と若者の定住促進を図っていきます。

この他にも、パブリックコメントを実施し、行政事務における透明性の向上に努め、市民の皆さんと行政がさまざまな媒体や機会を通じて、情報を共有していけるよう努めていきます。

また、「べんりカー」および「あいのりタクシー」の拡充などに努めていきます。

これまでの4年間を礎として、市長就任時の初心を決して忘れることなく、市民福祉の充実・向上と地域社会の発展に向けて、より一層努力を重ねていきます。市民の皆さんの更なるご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。

市長さん、教えてください！

ちよつとしたことだけど、知らなかったこと。気になってたけど、どこに聞けばいいかわからなかったこと。そんな市民のちよつとした質問を、今回は市長に聞いてみました。

広報担当(以下〇)

●今日は福村市長に、市民から届いた質問にお答えいただきました。よろしくお願いします。

福村市長(以下●)

●ちよつとお願ひします。
〇それでは早速ちよつとめの質問です。

●小学5年生の子どもがいます。早く入塾を出して病院に行くのですが、医療費の負担が大きいです。困っています。

●小学生であればおそろしく乳幼児等医療費助成の対象になりません。それはどんな助成なのでしょう。

●診療にかかる医療費の一部負担金を助成するものです。今までは小学3年生までが対象だったのですが、今年の4月から小学の年生まで拡大しました。

〇助成を受けるための申請はどうすればいいのでしょうか。

●そうですね、まずは健康推進課または各総合支所民生課へ問い合わせください。

〇ちよつと関係してこんな質問もありました。

引越してきたばかりで、健康がいつの間にか悪化しているから、いつの間にか具合が悪くなる。倒れる。何か知る方法はありませんか？

●各世帯へは「健康づくり力アップ」を配布しています。その中に、健診や健康相談、予防接種の日時、場所などを記載しています。

〇他には何かありますか？
●ホームページや広報きくちの「行事予定」にも毎月掲載しています。
〇なるほど。では、次の質問で

す。

●病院に行ったら、検査入院するように言われました。しかし、子どもはまだ小さくて、近くに面倒をみてくれる人もいなくて困っています。

●それはシヨートステイを利用されてはいかがでしょうか。
〇シヨートステイとはどんなものなのでしょうか。

●保護者の病気や出張、育児疲れなどの時に、お子さんを施設でお預かりする制度です。原則として一週間はお預かりすることができます。また、トワイライトステイと言って、平日の夜間や休日にお預かりする制度もあります。

〇それはどこで詳しく教えてもらえますか？
●子育て支援課でご案内しています。

〇それでは最後の質問です。

私は今年で82歳になります。子どもも自立して、今は一人暮らしです。もし訪問販売などで騙される被害にあったらどうすればいいでしょうか。どこに相談したらいいですか？

●悪質な事件が増えていますね。まずは本人が一番気をつけてほしいのですが、不安な時間帯は、地域包括支援センターへ相談してください。

〇それはどんなことをいってくれるのでしょうか？

●高齢者の健康維持や生活の安定、虐待防止などのさまざまな問題に対して、問題解決に向けた取り組みを行っています。訪問販売など、買った商品をクリックオフする手段や他の部署と連携して問題を解決するお手伝いをします。

〇高齢者の場合、認知症や介護の問題なども考えられますが、それも相談できますか？

●できます。社会福祉士や保健士、ケアマネジャーもいますので、まずは相談してください。〇このセンターとはどこにあるのでしょうか？
●生きがい推進課包括支援係の中にあります。電話で問い合わせ



せる時も、包括支援係の直通番号へかけていただければ対応します。

〇今回いただいた質問はこれですべてです。
またまだ分からないことがたくさんあると思いますが、分からないこと、知りたいことがある場合は、こちらからお問い合わせください。

●本庁や各総合支所に来ていただくか、電話などで問い合わせたいとお考えいただけます。

〇それではまた分からないことがあったら教えてください。
〇今日はありがとうございました。